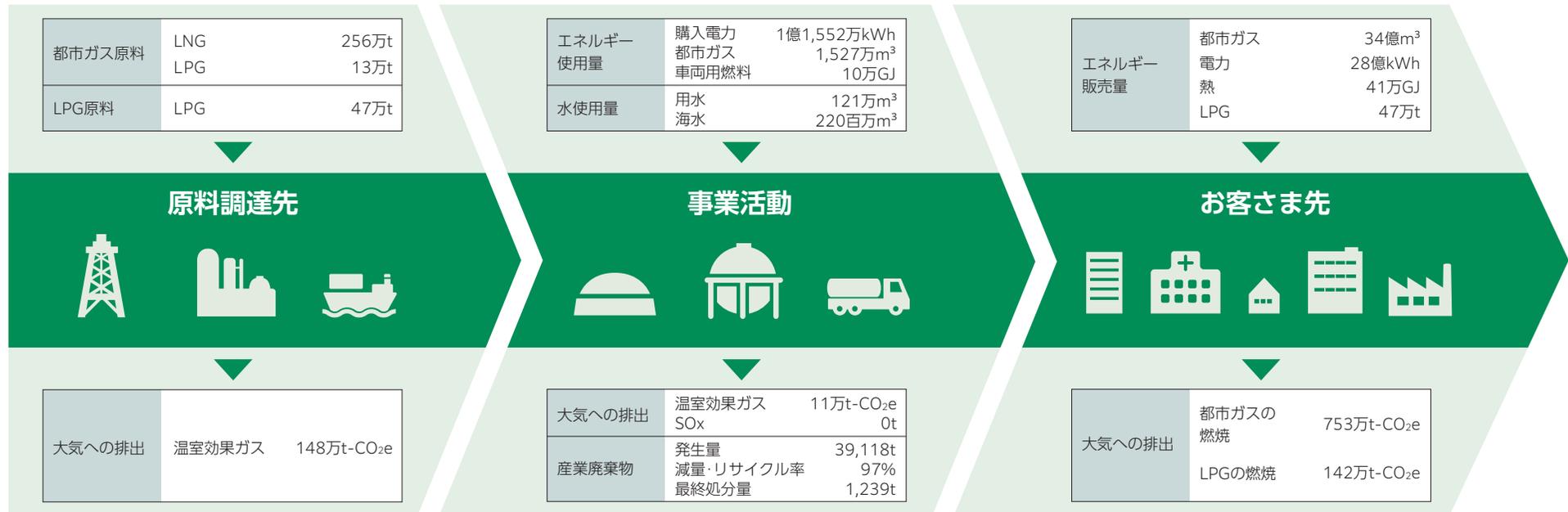


地球温暖化対策

● バリューチェーンの環境負荷

東邦ガスグループは、事業活動で発生する環境負荷に加えて、原料の調達先や、天然ガス・LPG・電気を使用するお客さま先など、バリューチェーンで発生する環境負荷についても把握に努め、それらの低減につながる取り組みを進めています。

バリューチェーンの温室効果ガス排出量



当社グループは、環境データの信頼性を高めるため、2002年度から毎年環境データの第三者保証を取得しています。保証対象データ、算定基準、保証報告書等は、当社Webサイトの「サステナビリティファクトブック2025」に掲載しています。

サステナビリティファクトブック2025
詳細はWebサイトをご参照ください。
https://www.tohogas.co.jp/corporate/eco/eco-10/pdf/2025_sustainability_factbook.pdf

地球温暖化対策

●お客さま先における地球温暖化対策

フロン類の排出抑制

空調機器などに使用されるフロン類は、地球温暖化係数が非常に高く、その排出抑制が課題となっています。

業務用空調機器のメンテナンスや更新時に発生する冷媒用フロンの回収を実施しており、2024年度は対象機器のフロン全量を回収のうえ、適切に処理しました(対象1,385台、フロン回収量14.5t)。

●事業活動でのCO₂削減

当社グループは、エネルギー事業者として事業活動のあらゆる場面で省エネに配慮した取り組みを推進しています。2024年度の事業活動におけるエネルギー起源CO₂排出量は当社グループ全体で10万8千t-CO₂となりました。

事業分野ごとに地球温暖化防止に向けた目標設定を行い、その達成に向けて省エネ設備投資や運用管理を徹底し、省エネを通じたCO₂削減を推進しています。

事業活動におけるエネルギー起源CO₂排出量(連結)



■都市ガス工場など ■地域冷暖房 ■事務所など ■関係会社

地域冷暖房における取り組み

地域冷暖房では、地域内の複数の建物に空調用の熱エネルギー(冷熱・温熱)や給湯用の温水を一括で供給することで設備運転を最適化し、低炭素化を図っています。

名古屋市を中心として当社が運営する10地域、当社が出資する6地域で熱供給事業を行っています。

最新の地域冷暖房である「みなとアクルスエネルギーセンター」では、総合効率が高いガスコージェネレーション、再生可能エネルギー、蓄電池などの分散型電源に加え、発電時の排熱や未利用エネルギーとして運河水を活用し、コミュニティ・エネルギー・マネジメント・システム(CEMS)でまち全体のエネルギーを最適化しています。さらに地区内にあるマンションでは、全戸に標準設置されている「エネファームtypeS」を24時間定格運転し、余剰分の電力はまち全体で活用し、エネルギーの地産地消を進めています。

地域冷暖房(エネルギーセンター)一覧

都市名	当社運営地域	当社出資運営地域
名古屋市	・今池	・JR東海名古屋駅周辺
	・栄三丁目北	・名駅東
	・名駅南	・フオリティライフ21城北
	・栄三丁目	・ささしまライブ24
	・千代田	・JR東海名古屋駅北
	・東桜	
	・池下	
小牧市	・城北	
	・みなとアクルス	
常滑市	・小牧駅西	・中部国際空港島

オフィスなどにおける取り組み

事務所などでは、高効率ガス空調、LED照明などをはじめとする省エネ設備や低公害車の導入など、さまざまな省エネ対策を通じてCO₂の削減に努めています。

また、社員一人ひとりの省エネ意識を高めるため、建物別のエネルギー使用実績のフィードバックや、オフィス設備の管理標準である「オフィス省エネマニュアル」の周知などを行い、不要照明の消灯、空調温度の適正化、エレベーターの使用抑制などによりエネルギー使用量を抑制する取り組みを継続しています。

インターナルカーボンプライシングの活用

省エネ設備の導入や既存設備の高効率型への改修などの投資検討の際に、インターナルカーボンプライシングを試行導入しています。全社のCO₂排出抑制対策案を洗い出し、CO₂削減効果を含めた投資回収年数を評価しています。炭素価格3,000~15,600円/t*を目安に、高効率で費用対効果の高い低炭素の取り組みを優先して導入評価を行い、都市ガス製造設備の高効率化や、事務所建物へのLED照明の導入拡大などの設備対策を実施しています。

*国際エネルギー機関(IEA)「World Energy Outlook 2021」におけるAPSシナリオ2030年の価格を参考利用

GXリーグへの参画

当社は、2023年度からGXリーグに参画しており、2023年9月にGX-ETS制度の排出削減目標を登録しました。毎年の排出量実績はGXダッシュボードに掲載されています。



GXリーグへの参画を通じて、温室効果ガスの排出削減の取り組みを着実に進めるとともに、お客さまや取引先と協働し、持続可能な社会の実現に挑戦していきます。